

平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドバンスクリエイト
 コード番号 8798 URL <http://www.advancecreate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 佳治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 執行役員 管理部長 (氏名) 大原 勲 TEL 06-6204-1193
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績（平成24年10月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	5,563	5.3	736	△3.0	703	△4.3	314	△20.8
24年9月期第3四半期	5,283	△5.7	759	△32.6	734	△18.2	397	△17.8
(注) 包括利益	25年9月期第3四半期		334百万円 (△29.5%)		24年9月期第3四半期		474百万円 (17.6%)	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	29.85	29.20
24年9月期第3四半期	37.46	37.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
25年9月期第3四半期	6,594	3,764	57.1	
24年9月期	6,826	3,952	57.9	
(参考) 自己資本	25年9月期第3四半期	3,762百万円	24年9月期	3,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	15.00	—	20.00	35.00
25年9月期	—	20.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想（平成24年10月1日～平成25年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,480	6.0	1,145	5.3	1,100	4.5	570	0.1	54.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年9月期3Q	10,999,100株	24年9月期	10,999,100株
② 期末自己株式数	25年9月期3Q	518,975株	24年9月期	417,775株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年9月期3Q	10,537,355株	24年9月期3Q	10,598,826株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年10月1日～平成25年6月30日)におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和により、企業業績や個人消費に回復傾向が現れ景気の先行きには明るい兆しが見えるものの、新興国の成長の減速等、先行きの不透明感は依然として残っております。

一方、保険業界におきましては、4月からの標準利率の引き下げや昨今の投資信託の増加に見られる通り、貯蓄から投資へのシフトが見受けられるなど、貯蓄性保険商品の相対的優位性が低下していること、また、景況感改善により、生活防衛意識に一服感が見られ、営業環境はやや逆風下にあります。反面、保険に対する底堅いニーズに着実にアプローチできる当社の強みが発揮できる状況下にあります。

このような状況の下、当社グループは、保険流通改革のパイオニア企業として情報メディアサイト「保険市場(ほけんいちば)」を主軸とする「Web to Call to Real」の一気通貫型サービスにより、お客様のあらゆる保険ニーズに対応できるプラットフォーム戦略を推進してまいりました。

特に、ネット利用の中でスマートフォンの比重が加速度的に増加している為、当社では最先端のテクノロジーを駆使し、スマートフォン・タブレットに適した保険の比較・申込サービスの拡充や、より気軽に保険に触れていただけるアプリの開発によってユーザビリティを向上させることで、保険における“ショールーミング”に対応しております。

さらに、当社独自開発の顧客管理システムを活用したCRM戦略の一環として協業提携先とのネットワーク化を進め、更に同システムにおけるデータベースの活用・深化に向けて、テレマーケティング部門の増強と合わせて万全の顧客管理と保全管理体制を構築しながら、高度なお客様サービスを実現しております。

また、対面販売部門では当社運営の情報メディアサイト「保険市場」(<http://www.hokende.com/>)とのシナジー効果の最大化と商談環境の整備充実によるお客様サービスの向上、社員教育の高度化・営業力の強化を目指し、営業体制の抜本的な見直しを行い、商業施設系の販売拠点を都市圏のランドマーク的オフィスビル内の拠点に順次統合しております。

当第3四半期においては、この大幅な戦略転換に伴うオペレーション変更に資源投入した結果、営業実績面ではやや遅れが出ております。

この結果、第3四半期連結累計期間の売上高は5,563百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益は736百万円(前年同期比3.0%減)、経常利益は703百万円(前年同期比4.3%減)、四半期純利益は314百万円(前年同期比20.8%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

保険代理店事業におきましては、営業収益は5,352百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は700百万円(前年同期比5.5%減)となりました。

広告代理店事業におきましては、売上高は103百万円(前年同期比31.3%減)、営業利益は14百万円(前年同期比42.4%減)となりました。

再保険事業におきましては、売上高は188百万円(前年同期比77.0%増)、営業利益は19百万円(前年同期は7百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は232百万円減少し6,594百万円、負債は44百万円減少の2,829百万円、純資産は187百万円減少の3,764百万円となりました。

資産の減少の主な要因は、現金及び預金の減少335百万円であります。負債の減少の主な要因は、未払法人税等が235百万円減少したものであります。また、純資産の減少の主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加314百万円があったものの、配当による利益剰余金の減少421百万円があったためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想及び個別業績予想につきましては、平成25年2月28日に公表しました平成25年9月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

①平成25年9月期 連結業績予想数値の修正

a. 通期(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,760	1,430	1,370	681	円 銭 64.35
今回修正(B)	7,480	1,145	1,100	570	54.16
増減額(B-A)	△280	△285	△270	△111	—
増減率	△3.6%	△19.9%	△19.7%	△16.3%	—
(ご参考)前期実績 (平成24年9月期)	7,054	1,087	1,052	569	53.73

b. 修正理由(連結業績予想)

平成25年9月期における売上高、営業利益、経常利益、当期純利益につきまして、平成25年2月28日に公表しました発表予想を下回る見込みとなりました。

当社は、景況感改善に伴い、生活防衛色に一服感が見られ保険の営業環境としては、やや逆風下にある中、そのような状況下でも顕在化している底堅い保険ニーズに着実にアプローチして参りました。

一方、平成25年2月28日付リリース「当社の営業体制の充実に向けた取り組みにつきまして一販売拠点の再編一」の通り、本年4月以降営業体制の大幅な改革を行い、これに伴うオペレーション変更等の負荷により安定運用に想定以上の期間を要し、営業実績面では遅れが出る結果となり、前回発表予想に対し売上高が280百万円減少する見込みとなりました。

上記売上高の減少を主な要因として、前回発表予想に対し営業利益は285百万円減少、経常利益は270百万円減少、当期純利益は111百万円減少する見込みであります。

②平成25年9月期 個別業績予想数値の修正

a. 通期(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,450	1,350	1,300	634	円 銭 59.91
今回修正(B)	7,170	1,090	1,050	545	51.79
増減額(B-A)	△280	△260	△250	△89	—
増減率	△3.8%	△19.3%	△19.2%	△14.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成24年9月期)	6,862	1,051	1,021	544	51.42

b. 修正の理由(個別業績予想)

個別業績の業績予想は、上記の連結業績の修正理由と同一事由によります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,118,736	782,839
受取手形及び売掛金	1,869,680	1,954,939
繰延税金資産	118,584	126,872
その他	254,147	323,934
貸倒引当金	—	△3,000
流動資産合計	3,361,149	3,185,586
固定資産		
有形固定資産	505,908	503,192
無形固定資産		
のれん	93,589	73,534
広告実施権等	111,093	84,257
ソフトウェア	308,445	275,732
その他	129,438	217,182
無形固定資産合計	642,566	650,706
投資その他の資産		
投資有価証券	331,412	330,316
保険積立金	1,187,647	1,204,747
差入保証金	634,620	569,585
繰延税金資産	70,507	59,653
その他	71,416	83,794
貸倒引当金	—	△6,750
投資その他の資産合計	2,295,603	2,241,348
固定資産合計	3,444,078	3,395,247
繰延資産	21,554	13,653
資産合計	6,826,783	6,594,486
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	380,000	380,000
未払法人税等	318,222	82,992
賞与引当金	129,452	65,366
店舗閉鎖損失引当金	11,060	—
代理店手数料戻入引当金	44,853	69,151
事業再編損失引当金	—	23,832
資産除去債務	2,050	1,794
その他	656,902	871,855
流動負債合計	1,542,542	1,494,991
固定負債		
社債	880,000	690,000
退職給付引当金	114,480	140,897
資産除去債務	46,560	44,923
その他	290,688	458,689
固定負債合計	1,331,729	1,334,509
負債合計	2,874,272	2,829,501

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,915,314	2,915,314
資本剰余金	475,193	475,193
利益剰余金	795,405	688,022
自己株式	△293,525	△393,308
株主資本合計	3,892,388	3,685,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,062	77,703
その他の包括利益累計額合計	58,062	77,703
新株予約権	2,060	2,060
純資産合計	3,952,511	3,764,985
負債純資産合計	6,826,783	6,594,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
売上高	5,283,420	5,563,106
売上原価	1,365,493	1,567,003
売上総利益	3,917,926	3,996,102
販売費及び一般管理費	3,158,902	3,260,036
営業利益	759,024	736,066
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,382	6,811
投資有価証券売却益	—	3,518
為替差益	—	1,057
その他	5,092	2,115
営業外収益合計	6,475	13,503
営業外費用		
支払利息	18,097	18,835
貸倒引当金繰入額	—	9,750
その他	12,544	17,742
営業外費用合計	30,642	46,327
経常利益	734,857	703,242
特別利益		
投資有価証券売却益	1,309	14,108
特別利益合計	1,309	14,108
特別損失		
投資有価証券売却損	8,779	—
固定資産除却損	9,582	9,800
店舗閉鎖損失	6,994	1,465
事業再編損	—	167,911
特別損失合計	25,356	179,176
税金等調整前四半期純利益	710,811	538,174
法人税、住民税及び事業税	140,900	233,661
法人税等調整額	172,812	△10,058
法人税等合計	313,713	223,603
少数株主損益調整前四半期純利益	397,097	314,571
四半期純利益	397,097	314,571

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	397,097	314,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76,970	19,640
その他の包括利益合計	76,970	19,640
四半期包括利益	474,068	334,212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	474,068	334,212
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	保険代理店事業	広告代理店事業	再保険事業			
売上高						
外部顧客への売上高	5,071,450	105,577	106,392	5,283,420	—	5,283,420
セグメント間の内部売上高又は振替高	73,985	44,868	—	118,853	△118,853	—
計	5,145,435	150,446	106,392	5,402,274	△118,853	5,283,420
セグメント利益又は損失 (△)	741,298	24,759	△7,483	758,574	450	759,024

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額450千円にはセグメント間取引消去450千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	保険代理店事業	広告代理店事業	再保険事業			
売上高						
外部顧客への売上高	5,296,637	78,187	188,281	5,563,106	—	5,563,106
セグメント間の内部売上高又は振替高	55,387	25,125	—	80,513	△80,513	—
計	5,352,025	103,312	188,281	5,643,619	△80,513	5,563,106
セグメント利益	700,853	14,259	19,153	734,266	1,800	736,066

(注) 1. セグメント利益の調整額1,800千円にはセグメント間取引消去1,800千円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。